

ELECOM WSC-X1800GS2 シリーズ

製品情報

本製品の概要および仕様、ご使用にあたっての注意事項を説明しています。
安全にお使いいただくために本製品をご使用になる前に必ずお読みください。

本製品の利用方法については、各マニュアルをご参照ください。

◆本製品の詳細については
製品情報(本書)

・パッケージ内容
・各部の名称とはたらきについて
・おもな仕様について

◆インターネットに接続するには
かんたんセットアップガイド(同梱)

・本製品の設置方法
・インターネットに接続する方法

◆さらに詳細な設定をするには
ユーザーズマニュアル Web版

・管理画面にログインする
・ファームウェアのアップデート
・タテ置き/ヨコ置き/壁掛けスタンドの
使用方法 など

こちらから
ご参照ください。

https://www.elecom.co.jp/m/n214

パッケージ内容

- ☒ 中継器本体 1 台

☒ スタンド 1 個
- ☒ 専用 AC アダプター 1 個

☒ 壁掛け設置用ネジ 2 本
- ☒ 製品情報 (本書) 1 枚

☒ かんたんセットアップガイド 1 枚

各部の名称とはたらき

■ 本体

正面

※ スライドパネルを外した状態です。

裏面

背面

底面

■ スタンド

① WPS ランプ	赤点滅 (1 秒点灯 1 秒消灯)：WPS 機能を実行している状態です。約 2 分間点滅します。 消灯：WPS 機能を実行していない状態です。
② 2.4GHz ランプ	ランプの色により ルーターとの通信状態を確認いただけます。 緑点灯：本製品が最も効果的な場所に設定されています。 黄点灯：ルーターと本製品の距離が近すぎます。ランプが緑点灯になる場所まで本製品を離してください。 赤点灯：ルーターと本製品の距離が離れすぎています。ランプが緑点灯になる場所まで本製品を近づけてください。 消灯：ルーターと本製品が接続できていません。本製品をよりルーターに近い場所に移動してください。
③ 5GHz ランプ	
④ POWER ランプ	赤点灯：電源が投入され、起動している状態です。 赤点滅：初期化中、設定保存中、またはファームウェア更新中です。 黄点滅：起動中です。 黄点灯：動作中です。 消灯：電源が切れた状態です。 ※ 赤点滅中は、電源を絶対に切らないでください。
⑤ WPS ボタン	2 ～ 3 秒長押し：ルーターと接続するときに使用します。
⑥ RESET ボタン	このボタンを押し続けると POWER ランプが赤点滅し、設定値が初期化されます (工場出荷時の状態に戻ります)。 POWER ランプが赤点滅を始めるまで約 5 秒かかります。 ※ POWER ランプ赤点滅中は、電源を絶対に切らないでください。 ※ 詳細は本紙「初期化の方法 (工場出荷状態に戻す方法)」をご参照ください。
⑦ LAN ポート / LAN ランプ 1 ～ 2	パソコンやネットワーク機器を、有線 LAN で接続するためのポートです。各ポートの横には、ランプがついています。 白点灯：有線 LAN 接続のパソコンやネットワーク機器とのリンクが確立、またはデータ転送中です。 消灯：ケーブルが未接続の状態です。
⑧ DC IN (電源ジャック)	本製品に付属の AC アダプターを接続します。本製品に付属以外の AC アダプターを接続しないでください。 また、本製品付属の AC アダプターは他の製品に使用しないでください。
⑨ スタンド装着部 (裏面)	ヨコ置き、または壁掛け時にスタンドを装着します。
⑩ スタンド装着部 (底面)	タテ置き時にスタンドを装着します。
⑪ スタンド	本製品は、付属のスタンドを使用することで、タテ置き、ヨコ置き、壁掛けのいずれにも対応します。 スタンドの利用方法は「ユーザーズマニュアル (Web 版)」をご参照ください。

おもな仕様と工場出荷時の設定値 (初期値)

■ おもな仕様

無線 LAN 部	規格	IEEE 802.11ax 準拠 IEEE 802.11ac 準拠 IEEE 802.11n 準拠 IEEE 802.11g 準拠 IEEE 802.11b 準拠 IEEE 802.11a 準拠	
	転送速度 (理論値)	IEEE 802.11ax：5GHz 帯 最大 1201Mbps ：2.4GHz 帯 最大 574Mbps IEEE 802.11ac：最大 867Mbps IEEE 802.11n：最大 400Mbps※2 IEEE 802.11g：最大 54Mbps IEEE 802.11b：最大 11Mbps IEEE 802.11a：最大 54Mbps	
	アンテナ方式	4 本 (送信 x2、受信 x2)	
	その他	EasyMesh準拠※1	
	有線 LAN 部	規格	LAN ポート
	転送速度 (理論値)	LAN ポート	1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	コネクタ	LAN ポート	RJ-45 型 x2 ポート ※全ポート Auto MDI/MDI-X、Auto-Negotiation 対応
動作環境		温度：0℃～ 40℃ 湿度：10% ～ 85% (ただし結露なきこと)	
消費電力		10.5W (最大)	
質量		約 450g (本体のみ)	
外形寸法		幅 約141.0 × 奥行 約36.5 × 高さ 約160.0mm (突起部、スタンド部除く)	

※1 Wi-Fi Alliance®の定める「Wi-Fi CERTIFIED EasyMesh™」に準拠しており、他のEasyMesh対応製品と接続することでメッシュWi-Fiネットワークの構築が可能です。なお、弊社EasyMesh対応製品以外と接続した場合は正常に動作しない場合があります。また、弊社e-Meshシリーズとは接続できません。
詳細はユーザーズマニュアル(Web版)をご参照ください。

※2 400Mbps での通信は子機が 2.4GHz 帯で 256QAM 通信に対応している必要があります。

注意： 本製品をインターネットに接続するには、必ずルーターやAP(アクセスポイント)を介して接続する必要があります。本製品を直接モデムなどの電気通信回線設備に接続し、使用することはできません。

■ 無線 LAN 関係の工場出荷時の設定値

SSID (Wi-Fi 名)	
暗号化方式	設定値なし。
暗号化キー (Wi-Fi パスワード)	

※ 無線 LAN 情報は、ルーターと接続後にルーターと同じ値になります。
この情報は、スライドパネル裏面に貼ってある暗号化キーラベルにお控えください。

● 暗号化キーラベル

※ パスワード = ログインパスワード
SSID = Wi-Fi 名
Key = 暗号化キー (Wi-Fi パスワード)

■ 設定ユーティリティの工場出荷時の設定値

ログイン時の ユーザー名と ログインパスワード	ユーザー名(ログインID)：admin ログインパスワード：スライドパネル裏面に貼ってある「暗号化キーラベル」に記載されています。
-------------------------------	--

■ 有線 LAN 関係の工場出荷時の設定値

本装置 IP アドレス (LAN 側)	192.168.2.1 (255.255.255.0)
DHCP サーバー情報	機能なし。

※ IP アドレスは、ルーターと接続後にルーターから割り振られます。

初期化の方法 (工場出荷状態に戻す方法)

正常に動作しない場合や工場出荷状態に戻したい場合は、以下の手順で初期化してください。

注意： 初期化した場合は、お客様にて設定された内容は消去されます。初期化後はルーターに WPS で再接続するか、管理画面から再設定を行ってください。
詳細は「ユーザーズマニュアル (Web 版)」をご参照ください。

1 本製品のランプが以下の状態であることを確認します。

POWER ランプ	黄点灯
WPS ランプ	消灯
2.4GHz/5GHz ランプ	点灯・消灯いずれの状態でも問題ありません。

※ POWER ランプが赤点滅しているときは、点灯状態になるまでしばらくお待ちください。

2 RESET ボタンをつまようじなどの先の細いもので押し続け、POWER ランプが赤点滅をはじめたら手を離します。
※ POWER ランプが点滅を始めるまで約 5 秒かかります。

3 本製品の再起動が終わるまで約 2 分間待ちます。この間、本製品の電源を絶対に切らないでください。
本製品のランプが以下の状態になったら、初期化完了です。

POWER ランプ	黄点灯
WPS ランプ	消灯
2.4GHz/5GHz ランプ	消灯

■ お客様の権利 (プライバシー保護) に関する重要な事項です

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば、自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物 (壁等) を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

● 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す (情報漏えい)
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す (なりすまし)
・傍受した通信内容を書換えて発信する (改ざん)

・コンピューターウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する (破壊) 等の行為をされしまう可能性があります。
本来、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。
したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。
なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますので、ご理解のうえご使用ください。
セキュリティ設定などについては、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。
当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

■ 無線 LAN に関する注意事項

・2.4GHz 帯使用の無線機器について
本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) が運用されています。
1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等 (例えば、バーディションの設置など) についてご相談ください。

3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
・5GHz 帯使用の無線機器について
電波法により、W52、W53 は屋外での使用が禁止されています。
36 ～ 64ch は、屋外で使用しないでください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS 方式 /OFDM 方式
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」、「特定小電力無線局」帯域を回避可能

安全にお使いいただくために

本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社はいかなる責任も負いかねます。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中は行わなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。

警告

本体から異臭や煙が出たときは、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電・火災の恐れがあります。
使用を中止して販売店にご相談ください。

ご使用上の注意

- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。
- 屋外で使しないください。
- 周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や震動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。
- ラジオ・テレビ塔の近くで使用すると、ノイズを与えることがあります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があると、ノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI — B

保証規定

- **保証期間**
1年間
- **保証対象**
保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。
- **保証内容**
1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※ 保証期間を超過している場合、有償となります。
- **無償保証範囲**
以下の場合には、保証対象外となります。
2. (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※ 購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの（レシート・納品書など）を指します。
(2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
(3) 中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む）
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。

- (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 - (10) ソフトウェア（ファームウェア、ドライバ他）のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
 - (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
 - (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
- **修理**
3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式（付属品、セット品含む）に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内に修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。

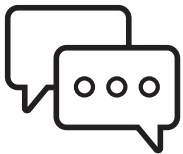
- 7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。
- **免責事項**
9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。
- **有効範囲**
12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。
This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.

万一故障した場合は、お買い上げのレシートや領収書、保証シールに記載された日付より一年間、規定のもとに修理をいたします。

選べる！充実サポート

LINEでチャットサポート

LINEアプリから
友だち追加でかんたんに
チャットでお問い合わせ！



Webでチャットサポート

ブラウザからでも
会員登録なしにお気軽に
ご相談いただけます。

チャット
サポートは
QRコード
からアクセス！



電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリーごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」をご紹介します。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しております。

連絡先はコチラから
8056.jp

オンラインバージョンアップ（自動）機能に関する許諾について

本製品は、「オンラインバージョンアップ（自動）機能」に対応しています。
「オンラインバージョンアップ（自動）機能」（以下「本機能」とします。）は、本製品の機能の充実や改良、セキュリティ上の不具合を改善するためのファームウェア更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。
本機能が開始されると、本製品のファームウェアが自動更新され再起動するため、それまで接続していた通信が切断されます。通信切断によるデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
また、お客様のインターネット回線契約内容によっては、ファームウェアダウンロードによる通信費用や、パケット通信量超過による速度制限、通信停止等が発生する場合があります。その際発生した通信費用は、お客様負担となります。
本機能は、工場出荷時に有効（ON）になっています。本機能に関して許諾いただけない場合は、下記手順で機能を無効（OFF）にしてください。ただし、本機能を無効にした場合、脆弱性などのセキュリティ上の不具合を改善するような重要なファームウェアの更新であっても、自動的にバージョンアップは行いません。改善前の

ファームウェアをそのまま使用し続ける場合、悪意のある第三者から不正なアクセスをされる危険が残る可能性があります。

【無効（OFF）にする方法】

- 1) Web ブラウザーを起動して、本製品の管理画面（設定ユーティリティ）を開く
- 2) 管理画面（設定ユーティリティ）の HOME 画面から「その他設定」を選択する
- 3) 「その他設定」画面が表示されたら「ファームウェア更新」を選択する
- 4) 「ファームウェア更新」画面が表示されたら「オンラインバージョンアップ（自動）」-「更新時刻」をプルダウンして「無効」を選択する
- 5) 「オンラインバージョンアップ（自動）」-「更新時刻」が「無効」になっていることを確認したのち、最後に「適用」を選択する
※ 設定の反映が終わるまで、本製品の電源を切らないでください

・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。

・本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。

・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万が一不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。

・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。

・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。

・本書に掲載されている会社名・製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。

・本製品は、GNU General Public License に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めた GNU General Public License の条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われませんが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。なお、配布時に発生する費用は、お客様のご負担となります。